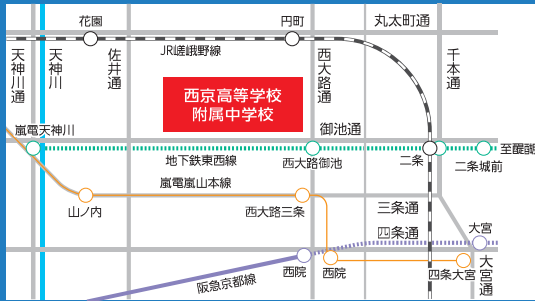


交通アクセス



市バス：「西大路御池」下車すぐ

地下鉄：東西線「西大路御池」下車すぐ

J R：嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分

嵐電：嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分

阪急：京都線「西院」下車 徒歩10分

未来を拓く、 学びがある

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成

Kyoto Municipal Saikyo Senior High School / Attached Junior High School

京都市立西京高等学校 / 附属中学校

中高一貫教育 (6年制)

2027 学校案内

Enterprising

京都市立西京高等学校 / 附属中学校

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/201605/>



〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町 1

TEL : 075-841-0010 (代) FAX : 075-822-5702

E-mail : saikyofuzoku-c@edu.city.kyoto.jp



かなえない**夢**がある。自分で **拓く道**がある。

平成16(2004)年4月、京都市としてはじめての、また大都市部で全国初の公立中高一貫校として、西京高等学校附属中学校が開校しました。

本校は、「進取・敢為・独創」を校是とし、未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざして誕生しました。

今、教育を取り巻く状況や、時代が求める人材像は大きく変化しています。私たちの教育活動は、「西京」の6年間一貫教育の中で、高い知性と強健な肉体、そして鋭い倫理観をはぐくみ、自由な発想と果敢な実行力をもって、未来社会の一員として社会貢献できる生徒を育成することを根幹にしています。

その実現のためには、感性のみずみずしい中学生時代から、身の回りの人や社会の動きを見つめ、自分がすべきことを感じ取り、積極的に社会にはたらきかけていこうとする気構えを備えていかねばなりません。さらに社会に対する認識を深め、そこで果たすべき役割を自覚させていくことも大切なことです。この自覚こそが学ぶ意欲を高め、将来の夢、進路の実現に向かって努力する最大の動機となるにちがいありません。

絶えず集中することを心掛け、自分を律する心をいつも胸に勉学や課外の活動に臨み、他人を尊重し礼儀を重んずる学校生活。そうした毎日の積み重ねが、やがて若者を夢へ駆り立て、将来への一歩を踏み出させます。そして、自分の真価が問われる困難に直面したときに、その解決に向けて前に踏み出す一歩一歩が、生徒一人ひとりを世界に二つとない尊い存在として輝かせるのです。

西京高等学校・西京高等学校附属中学校 沿革

明治19年	京都府商業学校として創立
明治43年	京都市立第一商業学校と改称
昭和23年	京都市立西京高等学校と改称
昭和38年	京都市立西京商業高等学校と改称
昭和61年	創立百周年記念式典を挙行
平成13年	校舎全面改築を起工
平成15年 3月	西京高等学校附属中学校設置条例が京都市会で可決
平成15年 4月	京都市立西京高等学校と改称
	自然科学系・社会科学系の2コースをもつ大学進学に 進路実現を図る専門学科
	「未来社会創造学科エンタープライジング科」を開設
平成16年 4月	中高一貫教育を導入し、併設中学校として 西京高等学校附属中学校を開校
平成16年 10月	西館(中学校棟)竣工

エンタープライズ教育

進取・敢為(かんい=あえて困難に挑戦する)・独創性にあふれた人材の育成を目指す教育です。“enterprising”は「進取の気性に富んだ」という意味ですが、西京高等学校・附属中学校では、この「エンタープライズシップ」を6年間一貫教育の基本理念とし、大学を経て、やがては未来社会のリーダーとなる有為の人材の育成を目指しています。



西京高等学校附属中学校

総合的な学習の時間

エンタープライジングA
Academic Time

学校選択教科

エンタープライジングB
Basic Study

6年間を貫く

エンタープライズシツプ

エンタープライズⅠ エンタープライズⅡ

総合的な探究の時間

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざす

エンタープライジング科

西京高等学校

STAGE 1 定着

本校で標準とする知識・技能を定着させるとともに、将来の自分をかたちづくる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける時期です。情操、道徳、体力、課題発見・解決能力、情報収集・活用能力、分析力、意思決定能力、表現力、コミュニケーション能力、実行力、自己評価力といった、生き方のよりどころとなる、人間の大切な部分を培います。

STAGE 2 充実

自分の学力を客観的に把握し、「学び方・自分の伸ばし方」を応用しつつ、高校の学習へと進んでいきます。高校入学のための対策的演習に時間を割く代わりに、中学校で学んだそれぞれの単元と高校で学ぶ単元のつながりを生徒自身が実感しながら学習できる、併設型中高一貫教育校の大きな特長となる時期です。

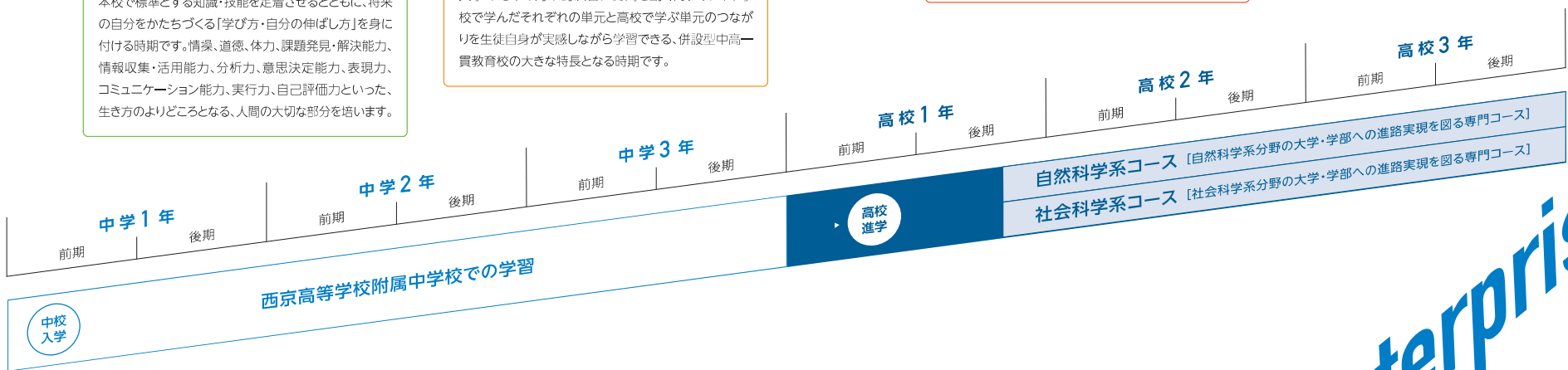
STAGE 3 発展

文理両方の素養を必要とする時代であっても、どちらをこの時期にマスターするのは重要な選択です。将来の夢、興味・関心や学習状況をもとに、社会科学系と自然科学系のどちらに自分を特化させるかを選び、それぞれのコースでより細分化された科目のもと、深く学びます。

STAGE 4 挑戦

一人ひとりの夢の実現に向けて、専門的な知識・技能を身に付けるため、大学、さらに大学院への進学をめざす学習を行います。これまでに培った高い知性と人間としての力をもとに、新たなチャレンジが始まります。

大学進学



Enterprising

附属中学校での学習

エンタープライジングA(総合的な学習の時間)

あらゆる分野に必要な、判断力、行動力、コミュニケーション能力、想像力を、体験的な学習を通して身に付けます。企業・大学訪問、さまざまなフィールドワークなどの校外で行う課題解決型の活動を通して、広く社会に目を向け、自己を生かし、社会に貢献する姿勢を育成します。また、人として大切な人権感覚を身に付け、次代を担う人材に求められる資質の向上を目指します。



1年	企画力、実践力の育成	さまざまな体験的学習を行うことを通して、情報収集・活用能力、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力を培い、仲間とともに自分の思いや考えを具体化する力を身に付けます。
2年	問題解決能力、コミュニケーション能力の育成	さまざまな体験的学習を行うことを通して、創造的コミュニケーション能力を育成します。具体的には、企業・大学訪問等の校外学習、西京祭文化の部を通じて課題解決能力や企画力・発信力を高めます。
3年	実践力、想像力の育成	1、2年で身に付けた力をもとに、研修旅行に向けて、世界的な視野に立って学習を深め、自ら課題を設定、検証、発表する実践力を育成します。

エンタープライジングB(独自の選択教科)

中高一貫教育(併設型)で認められている「教育課程基準の特例」を生かした本校独自の選択教科を設定します。とりわけ、自然科学にも社会科学にも必要となる数学や、国際社会で活躍するときに欠かせない英語、そして、すべての学びの基礎となる国語を拡充します。“Only One”を目指して、一人ひとりの個性と能力を伸長する発展的な学習を展開します。



1年	数学: 発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。
2年	数学: 発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。 英語: 運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。
3年	国語: 説明文・論説文の読みを発展させて評論文の読解力を鍛え、高校で取り扱う難解な文章を読みとく力を身に付けます。 数学: 発展的な内容を取り入れ、高校の数学につながる学習をします。 英語: 運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。

※本校は、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)にも続く「エビデンスに基づくテラーメイド教育の研究開発」の研究指定を受けております。(I期 平成30年度~令和4年度、II期令和5年度~)

VOICE 0 在校生からのメッセージ

「西京の学びを支える設備」

附属中学2年
「西京ライフ」を支えているのは西京の設備であるといっても過言ではありません。特に充実しているのはICTです。各クラスに配置されたプロジェクターを使って、デジタルとアナログをかけた効率的な授業を受けることができます。他にも、EPAや学級活動、部活や会議に欠かせない小演習室、貴重な文献が揃った蔵書5万冊以上の図書館等、西京の整った環境を最大限に生かし、主体的に学び続けることができます。

西京高校での学習

グローバルリーダーになるための「社会人力」を身に付ける エンタープライジング科

- 自然科学系コース(自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)
- 社会科学系コース(社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)



「進取・敢為・創創」の校是のもと、「社会人力」を身に付け、グローバルな視点で未来を開拓できるリーダーを育てる。

それが、西京高校エンタープライジング科の教育理念です。そのため、エンタープライジング科では普通科と同様の科目のほか、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)を25単位設置するとともに、独自の取り組みとして「エンタープライズ」(3単位)を通してキャリア教育を推進します。また、すべての教科・科目において大学進学を前提とした高度な授業を展開します。



社会で活躍するグローバルリーダーになるための「社会人力」を育成

具体的な取組

- 大学・産業界との連携により将来の進路実現に対する視野を広げる。
- 海外・国内フィールドワーク(選択制)の実施。
- 徹底した英語専門科目で英語運用能力の開発。
- 一人一台の個人持ちタブレットPCの徹底活用。
- 魅力ある講演会の実施。
- 朝は7:30から、放課後は19:30まで自習室を開放。
- 授業中心主義。授業が教育活動のすべての原点。
- 2年生では「課題研究」に取り組む。

VOICE 0 高校生からのメッセージ

「生徒が作り上げるFW」

西京高校2年
西京のFWは生徒自らの手によって作り上げられます。自分たちで企画自分たちで検討し、自分たちで実行する。もちろん大変なこともたくさんありますが、FWが終わった時の達成感と充実感は何にも代えがたいものです。そしてここで大切なことは仲間の存在です。西京には様々な興味や考えを持つ仲間がたくさんいて、互いに刺激しながら高め合い、自分を変化させてくれます。そんな仲間と作り上げるFWはかけがえのない経験です。

必修・選択教科+エンタープライズ科目で、独自のカリキュラムを構成。

附属中学校 カリキュラム(週あたりの時間数)

○数字は週あたり授業時間数(計31~33時間/週)

中学1年	国語④	社会③	数学④ EP数学①	理科③	音楽④	美術④	保健体育③	技術家庭②	英語④	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学2年	国語④	社会③	数学③ EP数学②	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭②	英語④ EP英語①	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学3年	国語④ EP国語④	社会④	数学④ EP数学①	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭①	英語④ EP英語①	EP-A④	道徳①	学級の時間①

EP-A=エンタープライズA……総合的な学習の時間

EP(教科名)=エンタープライズB…中高一貫教育校の特例として設けられる選択教科。全員履修

1年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	理科	数学	英語	理科	国語
2	英語	保健体育	社会	数学	美術
3	家庭	社会	国語	英語	音楽/美術
4	技術	国語	数学	国語	保健体育
5	数学	EP数学	理科	音楽	英語
6	社会	EP-A	保健体育	道徳	学級の時間
7	—	EP-A	—	—	—

2年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	国語	社会	理科	数学	技術家庭
2	保健体育	国語	保健体育	社会	技術家庭
3	英語	数学	国語	美術	理科
4	社会	道徳	音楽	数学	EP英語
5	理科	英語	EP数学	理科	国語
6	数学	保健体育	英語	英語	学級の時間
7	EP-A	EP-A	—	—	—

3年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	英語	国語	英語	保健体育	英語
2	数学	保健体育	英語	美術	EP国語
3	理科	数学	国語	数学	国語
4	道徳	音楽	理科	社会	社会
5	EP英語	社会	保健体育	国語	数学
6	理科	技術家庭	社会	理科	学級の時間
7	EP-A	EP数学	—	EP-A	—

VOICE 0 在校生からのメッセージ

「あなたの声が西京を創る」

附属中学3年

私たち22期生徒会は「Mon-Stars Link.」をスローガンに、1人1人の個性を輝かせ、それらをつなぐことを目指しています。「西京 Voice Link」というアンケートで集めた生徒の声を活動に反映し「3年生と語る会」で3年生の経験や伝統を下級生に伝え、受け継いでいます。西京生は生徒会の一員として責任感を持ち、互いに高め合いながら活動に励んでいます。あなたの声で西京を創っていきましょう。

西京高校 カリキュラム(週あたりの時間数) (令和8年度)

2年生から自然科学系、社会科学系コースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身に付けるために、本校で設置している理科の基礎科目をすべて1年次で履修します。大学への進路実現を図るための普通科目、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)およびエンタープライズ科独自の取組「エンタープライズ」が、週5日34時間の授業の中に充実しています。

高校1年	現代の国語②	言語文化③	歴史総合②	数学I③	数学A③	物理基礎②	化学基礎②	生物基礎②	体育②	保健①	家庭基礎②	IECI④	EECI②	情報学基礎②	EPI①	LHR①
------	--------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------	--------	------	------

自然科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ②	古典探究②	地理総合②	公共②	数学探究I⑥	体育②	保健①	芸術②	化学研究I③	物理研究I生物研究I③	IECII④	EECII②	EPII②	LHR①
高校3年	応用言語研究Ⅱ③	古典探究②	地理探究公民演習④	数学探究II⑥	体育③	化学研究II④	物理研究II生物研究II④	IECIII④	EECIII③	LHR①				

社会科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ②	古典探究②	国語研究Ⅰ②	地理総合②	公共②	日本史探究世界史探究③	数学II③	発展数学Ⅰ②	生物演習Ⅰ①	化学演習Ⅰ①	体育②	保健①	芸術②	IECII④	EECII②	EPII②	LHR①
高校3年	応用言語研究Ⅱ③	古典探究②	国語研究Ⅱ②	地理探究公民演習④	日本史研究世界史研究④	発展数学II⑤	生物演習II①	化学演習II②	体育③	IECIII④	EECIII③	LHR①					

- 「総合的な探究の時間」は「EPI(エンタープライズI)」「EPII(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当する。
- 専門科目「IECI」は、外国語科「英語コミュニケーション」の代替科目とする。
- 科目名の説明
IEC: Integrated English Competency EPI: エンタープライズI
EEC: Expressive English Competency EPII: エンタープライズII
- 専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報」の代替科目とする。

VOICE 0 高校生からのメッセージ

「一から創る西京の未来」

西京高校3年

学校運営の中心となるのは生徒自治会執行部です。行事、委員会の運営や校則改訂など、生徒自身で学校を創っていくための活動をしています。特に学校行事では企画立案や準備期間の指導、当日の運営などを一から創り上げ、それに呼応して、生徒全員が自らの手で行事を創っています。ここ西京は生徒一人一人が西京の未来を創ることができ、全員が輝ける場所です。勉強以外に大切な力を得られると思います。

自己実現の基礎となる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける。

◎赤字は発展的な学習内容

Table with 4 columns: 中学1年前期, 中学1年後期, 中学2年前期, 中学2年後期, 中学3年前期, 中学3年後期

国語

Table with 4 columns detailing Japanese language learning goals and activities for each grade level.

社会

Table with 4 columns detailing social studies learning goals and activities for each grade level.

数学

Table with 8 columns detailing mathematics learning goals and activities for each grade level.

理科

Table with 4 columns detailing science learning goals and activities for each grade level.

英語

Table with 4 columns detailing English learning goals and activities for each grade level.

自分を磨く、自分を高める。

EPAの6年間の流れ

EP-A(総合的な学習の時間)では、中学1年生から高校2年生までを通して、社会のあらゆる分野に必要な創造力・判断力・行動力・コミュニケーション能力を伸ばします。本校では、Missionとよばれる体験的かつ段階的な活動によって、これらの力を身に付けていきます。



Missionの一部を紹介します。1年生のMission3「生徒企画フェスティバル」は、劇やダンス、コメディなど、生徒たち自身がやりたいことを集めた120分の舞台発表会を生徒自らの手で創作します。発表会の成功を目指す過程の中で、生徒たちはチームで互いの意見を出し合い、切磋琢磨しながら新たな表現を模索していきます。

3年生のMission7「イノベーションタイム」では、実在する企業で行われるインターンシップを教室で体験しながら、働くことの意味や企業活動の理解を深めます。各企業から出題される課題の解決策をチームで解決する活動を通して、生徒たちは主体的な態度を身に付けるとともに、グローバルリーダーとしての自覚に目覚めていきます。

また、これらのMissionにおいては生徒による実行委員会を立ち上げます。実行委員長が中心となって、企画の立案や情報整理、報告会の運営などを、生徒が主体的かつ組織的にを行います。すべてのMissionは、校是である「進取・敢為・独創」を体現する取り組みとなっています。



卒業生からのメッセージ

「社会で活躍できる能力を培う6年間」

京都大学 工学部 (西京高校 令和8年3月卒業)

西京では勉強だけでは得られない貴重な経験ができます。附属中の東京研修旅行では、生徒自ら課題を設け、企業に直接電話で申し込んで訪問し、その解決策を探ります。また、英語でのプレゼンテーション力を鍛える授業が多く、この経験から実際に僕は国際会議で英語によるスピーチと質疑応答を行いました。さらに、西京祭では生徒が主体的に一から劇の演出や模擬店運営などを行い、生徒同士が互いを高め合うことが出来ます。

自分を変える 中学最後のMission「東京FW」



Mission9 東京FW

未来社会で幸せをつかみ取るため
あなたができる持続可能な方法を探る



大学訪問

自分の進路について考えるために、大学を訪問します。学科や学部について学んだり、大学生と交流したりします。

卒業生とのグループディスカッション

関東で活躍している卒業生に、中学生が今感じている進路に関する悩みや中学校生活での困りや不安を相談します。また、卒業生の中高生時代の思いや今の活躍を聞くことで、自らのキャリアにつながりを見出すことができます。



卒業生からのメッセージ

「西京で広がった視野と主体性」

京都大学 法学部 (西京高校 令和8年3月卒業)

西京には、さらに成長できる環境が整っています。私は日々の授業で触れる様々な題材を通して、知識の幅を広げるとともに物事の背景を考える力を養ってきました。また、挑戦する仲間の姿に刺激を受け、私も一歩踏み出す勇氣を持てるようになりました。そして、自分の関心を深めるために行動したことで、自分の大切にしたい信条に気づき、将来の展望も明確になりました。

多彩で充実した学校生活が、豊かな人間性を育む。

附属中学校 前期 ※令和8年度現在の予定

前期				後期							
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年 入学式 新入生を迎える会	教育相談 担任の先生と学校生活や学習のこと、友だちのこと、いろいろなどについて話ができます。 学年懇談会 学校説明会(小学生対象) 2年 大学訪問 京都の大学を訪れることで、自分のキャリアを見直します。 1年 科学センター学習	前期中間テスト 生徒総会 全校生徒が集まって、委員会の活動方針やより良い学校生活について話し合います。 音楽発表会(合唱コンクール)	2年 企業訪問 働くことと自身のよりよい生き方について、企業の方と直接意見交流することで学びます。 夏休み サテライト学習 夏休みまでの学習でわからなかったところを、この機会にしっかり理解しておきます。 三者懇談会	夏休み Saikyo Summer Summit for Global Leader(校内英語合宿) オールイングリッシュの充実した3日間をすごします。 2年 京都FW① 京都の課題に気づき、その対策を企業の方々と一緒に議論します。 前期期末テスト	中高合同西京祭 文化の部 中高合同西京祭 体育の部 教育相談 3年 進学サテライト(～3月) 高校での授業に向けて基礎固めが始まります。 オープンキャンパス(小学生対象) 生徒会役員選挙	中高合同西京祭 体育の部 教育相談 3年 進学サテライト(～3月) 高校での授業に向けて基礎固めが始まります。 オープンキャンパス(小学生対象) 生徒会役員選挙	後期中間テスト	2年 京都FW② 京都の課題について自分たちの考えた解決策を検証します。 冬休み 3年 東京FW 三年間の集大成です。準備・企画・運営にいたるまですべて自分たちで進めます。	前期選抜受検 中学3年間の学びが高校で通用するのかが確かめられます。 後期期末テスト	前期選抜受検 中学3年間の学びが高校で通用するのかが確かめられます。 後期期末テスト	春休み 三者懇談会 1年 生徒企画フェスティバル 生徒の独創性、企画力を養ったり、体験や研究の成果を発信する力をより確かなものにします。 スポーツ大会 3年生と語る会 3年 卒業式

西京高校 前期

前期				後期				
●入学式・始業式 ●学習合宿	●通足 ●海外フィールドワーク発表会	●前期中間考査 ●スポーツ大会	●個別懇談会 ●夏季学習講座	●西京祭(文化の部) ●前期末考査	●西京祭(体育の部) ●生徒自治会選挙 ●スポーツ大会	●後期中間考査 ●冬季学習講座	●大学入学共通テスト ●学年末考査	●1年海外フィールドワーク ●春季学習講座 ●課題研究発表会



VOICE 0 在校生からのメッセージ

「学びやすさが、学びたくなる理由になる」

附属中学2年

西京に入学してまず驚いたのは、分割授業やグループワークの多さで感じた「学びを後押ししてくれる空気感」でした。学びに向かいやすい雰囲気があるからこそ、疑問が浮かんだ瞬間に先生や友達に自然と相談できます。私もその場で理解を深めることができる西京の学習環境に支えられ、一年間を通じて学ぶことが前より楽しくなりました。自分のペースで納得するまで積み重ねられる学びが、西京での毎日を豊かにしてくれています。

VOICE 0 高校生からのメッセージ

「『やってみたい!』を全力で」

西京高校1年

「理想の未来を提案する!」東京FWでは、事前準備はすべて生徒が行います。その醍醐味は、提案の方向性や訪問する企業の選定など、東京を舞台とした学びを自分たちで決められることです。自由なことが多い分、そこには責任が付いてきます。でも、それは自分たちの「やってみたい!」を発揮する場所がたくさん用意されているということでもあります。挑戦したいという気持ちをぶつけてみれば、最高の経験になること間違いなしです!

文武両道をめざし、課外活動で、さらに自分を磨き上げる。

部活動

教科の学習ばかりでなく、ともに鍛えあい励ましあう部活動では、困難を乗り越える難しさと達成感を味わい、仲間との協力の大切さを実感しながら、視野の広い人間性を身に付けます。高等学校の先輩が活動している部の中には、陸上競技、水泳や吹奏楽のように一緒に活動しているものもあります。

運動部	文化部	西京高校の部活動		
<ul style="list-style-type: none"> ● 陸上競技 ● 男子バスケットボール ● 女子バスケットボール ● 女子バドミントン ● 男子テニス(硬式) ● 女子テニス(硬式) ● 軟式野球 ● 水泳 	<ul style="list-style-type: none"> ● 吹奏楽 ● 放送 ● 理科 ● 日本の伝統 ● 高校インターアクト部への参加 <p>(令和8年4月現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 野球 ● 陸上競技 ● サッカー ● 水泳 ● 卓球 ● ソフトテニス ● テニス ● 男子バスケットボール ● 女子バスケットボール 	<ul style="list-style-type: none"> ● バレーボール ● バドミントン ● イラスト ● クッキング ● 軽音楽 ● コンピュータ ● 茶道 ● 吹奏楽 ● ダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ● 理学 ● 新聞 ● 競技かるた ● 放送 ● ESS ● 演劇 ● インターアクト <p>※学校事情により部活動の数は変わります。</p>

夢中になれることを見つけたい！
～在校生の活躍を紹介します～

クエストカップでグランプリ受賞!

日本最大規模の探究学習プログラム「クエストカップ2026 全国大会」(大会テーマ「Wonder ― 驚き、感動、そして探求。」)に、中学20期生の“旋風記”(“ちーむはなまる”)の2チームが出場し、「企業探究部門」で“ちーむはなまる”がグランプリを受賞しました!



陸上競技部 全国大会出場!

陸上競技部は京都府大会で全国大会の参加標準を突破し、2025年8月に沖縄県で行われた全国大会に110mハードルで出場しました。直前の近畿大会は自己ベストを更新し5位に入賞できました。全国大会では台風の影響で対応が難しい場面もありましたが、西京生らしくその場に応じた準備をして競技に臨みました。限られた練習時間の中での取り組みを存分に発揮し、遠い地で活躍できたことは陸上競技部の活動においても大きな経験になりました。今後もチーム一丸となって記録更新を目指していきます。



VOICE 在校生からのメッセージ

「心も体も成長できる部活」

附属中学3年
私は野球部に所属しています。野球部では春、夏、秋の大会に向けて日々練習を重ねています。西京では、黒土のグラウンドや屋根付きのブルペンなど充実した設備で練習することができます。また、入学当初は初心者だった僕が、二年間で試合に出られるまでに成長できたのは、周囲の支えがあったからです。西京の部活動は、仲間とのつながりを強く感じられる場面が多々あり、互いを高め合うことができます。

やりたいことができる最先端の学びの環境がある

中高一貫教育の充実

令和6年度、高等学校DX加速化推進事業(DX/ハイスクール)を受け、多様な学びに対応できる場としてDXルームをオープンしました。情報(高校)やEP(総合的な学習/探究の時間)の授業を中心に、いろいろな授業の場面で使用しています。他にも、動画撮影や編集、遠隔授業など様々な用途に活用していきます。

教えこむ授業から自ら学ぶ授業へ

大迫力の大型プロジェクター
大画面を前にしてプレゼンを行ったり、グループにわかれてディスカッションを行ったり、「やりたいことがすぐにできる」を実現した部屋です。

落ち着いた空間
「リラックスできるから集中できる」
やりたいこと、やるべきこと、やれることを常に意識しています。だから、自分自身と真剣に向き合うことができます。

各教室に上下可動式のホワイトボードがあります。令和6年度より、この中央に**短焦点プロジェクター型電子黒板**を設置し、生徒が自ら学ぶ授業を展開しています。また、社会で活躍できる人材の育成に向け、中高一貫で**1人1台Windows機を活用**して学びを進めていきます。学校と家庭学習のつながりを意識し、京都大学緒方研究室の支援の下、*LEAFシステムを用いて**教育データを活用した授業実践**を行っています。

*LEAFシステム … 学習管理システム(LMS)、デジタル教材配信システムBookRoll、学習履歴データベースLRS、データ分析ツール・ログパレットで構成されている学習ログの収集と分析を支援する基盤システム

VOICE 在校生からのメッセージ

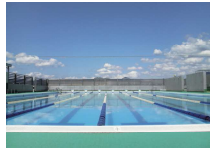
「ICTでよりよい学校生活に」

附属中学3年
西京の授業では班活動やプレゼンテーションが活発に行われます。その際、一人一台配布されるパソコンを利用する場面が多くあります。自分の意見をまとめ、班で意見交流を行ったり、プレゼンテーションの資料を作成したりしています。また、調べ学習では複数のサイトを見たり、発信者を確かめたりすることで、正しい情報を見極める力も身に付きます。ICTは授業をよりおもしろおかしいものしてくれます。

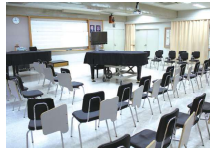
最新の施設・設備を導入して、快適で機能的な学習空間を創造。



アリーナ 西館 2F
 体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の開会式もここでいきます。



屋上プール 西館 屋上
 360度パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室 西館 3F
 広い空間で、のびのびと音楽を楽しむことができます。



茶室 (校舎間吹き抜け)
 校舎と校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。



トレーニングルーム 西館 1F
 最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



セミナーハウス 西館 1F
 畳の広い部屋を、組みひもの作成や救急救命講習などで利用します。



理科室 西館 4F
 様々な器具を用いて、毎日いろいろな実験や観察を行っています。



DXルーム 本館 4F
 プロジェクタを2台連結させ、横長32:9の大画面で投影することができます。



メモリアルホール 本館 7F
 中学生全員が集まることができるスペースです。学校祭ではここで劇を行います。



大講義室 本館 7F
 講演会やオリエンテーションなどに利用します。



学習室 本館 4F
 120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室 本館 2F 5F
 化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



第二体育館
 西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



キャンティーン 本館 B1F
 高校生が食堂として利用しています。



サンクンアトリウム 本館 B1F
 地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。



図書館 本館 B1F
 豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。



アクティブラーニング commons 本館 5F
 小〜中グループでの活動に適するように設計された教室です。後方の壁一面が白板（電子黒板対応）であったり、机と椅子が自由に動いたり、生徒の活動が自由に、活発に行える教室です。

地下鉄「西大路御池」
 3番出口を出てすぐ。



エンタープライズ演習室 本館 6F
 小グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机を移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。



情報基礎演習室 本館 1F
 情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。中学・高校生全員が1人1台のタブレットを用い、授業と家庭学習のつながりを意識して活用しています。



書道室 本館 2F



調理室 本館 2F

青色の滴 (正面入口西側)

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブ

【メッセージ】

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちは、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例え「我一人荒野を行く」の境涯の中でも、「吾道一以貫之」の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者
赤崎 勇 氏

名城大学終身教授・名古屋大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術センター長、名古屋大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・感謝賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。



西京高校・附属中学校についての質問にお答えします。

中高一貫教育について

Q1 「中高一貫教育」とは、どういったものですか。

A 中学校と高校それぞれの学習、その他の活動を、6年間通した計画で行っていくものです。中学校入学時に選考がありますが、高校に進学するときには受験なしで入学できます。よって、高校受験のために特別な時間を割かなくていい分、内容のつながりを大切に学習を続けていくことができます。

Q2 附属中学校と西京高校の6年間で何をめざすのですか。

A 高い目標をもって勉学にはげみ、目標達成に向けて、自分をどんどん伸ばしていく学校です。単に学力を伸ばすだけでなく、「進取・敢闘・独創」の精神を育むことを大きなねらいとしています。高校入学後、自然科学コースと社会科学コースに分かれて、より専門的な学習へと進むこととなります。ここでは、国立大学への進学に対応したカリキュラムで学習し、やがては大学を経て、未来社会のリーダーとなり、社会に貢献できる人間をめざします。

Q3 教育課程にはどのような特徴がありますか。

A 本校には、エンタープライジングA(以下EPA(総合的な学習の時間)とエンタープライジングB(以下EPB(独自の選択教科)が設定されています。特にEPBは、中高一貫教育課程の特例に基づいて増設した発展的な学習の時間であり、国語、数学、英語を中心に構成されています。

Q4 「エンタープライジング」とは、どういう意味ですか。

A 自分から進んで挑戦し、新しい発見をし、そして自分ならではの解決法を見いだそうとする姿勢のことです。

入学について

Q5 入学するためにどんな準備が必要ですか。

A 適性をみる検査、面接などによって、理解力、科学的思考力、表現力、独創性などを問います。まず小学校での学習にしっかり取り組むとともに、興味のあることを調べたり、考えたことをまとめる力を身に付けておきましょう。

令和8年度入試より、面接は個人で行っています。検査当日に作成する自己PR資料(※)を踏まえ、学びの意欲や表現力、志望の動機等を総合的にみています。(※)自己PR資料は面接の際の付随資料として活用するとともに、評価の対象となります。

Q6 男女や小学校ごとの、合格者の人数の割り振りはありますか。

A 男子の合格者数、女子の合格者数、その他、地域、小学校などによる合格者の割り振りはありません。

Q7 特技による推薦のようなものがありますか。

A 選考では、本校で6年間学ぼうという意欲と適性が大切です。入学してから自分のやりたいこと、好きなことは続け、伸ばすことができますが、選考の段階で特技推薦のような制度はありません。

学習について

Q8 西京高等学校附属中学校の学習にはどんな特徴がありますか。

A すべての教科の充実と言うまでもありませんが、特に数学、英語に力を入れます。少人数授業や、学校選択授業(エンタープライジングB)で量・質ともに充実した授業を行います。また、「総合的な学習の時間」は「エンタープライジングA」と名付け、企画力や創意工夫、判断力、実行力を身に付ける活動を行います。その他、文化的、体験的な行事や、スポーツ活動も盛んです。

Q9 高校入試がないことで、心配はありませんか。

A 高校入試はありませんが、充実した授業と、家庭学習の習慣をしっかりと定着させることで、幅広く深く、学習内容を確実に身に付けることができます。また、理解度を確かめるテストが何度もあります。さらに、定期テストの他に、実力を試すテストも実施します。

学校生活について

Q10 勉強と部活動の両立は難しくありませんか。

A 本人が豊かな意志をもち、生活のリズムが確立されれば、可能です。授業の予習・復習があつて、忙しい毎日になるでしょう。しかし、スタミナのある人物、仲間とともに何かを築いていける人物になるには、スポーツや文化的な活動に没頭する経験はかけがえのないものです。努力は要しますが、それによって得るものは大きいと考えます。



Q11 学校生活にはどんな特色がありますか。

A 一部施設は高校と共用しますが、西館は主に中学校の生活スペースとなっています。授業では、高校の先生に教えてもらうこともあります。また、体育祭や文化祭、部活動などの一部で、中高生が一緒に活動することもあります。また、高校入学後、高校入試を経て合格した外進生と、ミックスホームルームで切磋琢磨します。

Q12 精神面でのサポート体制はどうなりますか。

A 他の中学校同様、スクールカウンセラーに来ていただける日もありますが、何よりも普段からは校長先生や教科の先生、場合によっては校長先生、副校長先生、教頭先生、養護の先生などにも自分のことを相談してみよう、いつでも子供たちの声を聞くことが心かげるようにしています。

費用について

Q13 特別な費用はいりませんか。

A 地域の中学校と同様、制服、体育の服装等、副教材、研修旅行費、生徒会費、校外学習の費用、PTA会費、西京教育振興会費などが必要です。その他、必要に応じて副教材、検定などに費用がかかります。制服については、体の成長に合わせて新規購入は必要かもしれませんが、高校でも基本的には同じ制服を引き続き着ていただけます。なお、高校に進学時、PCを購入する必要がありますのでご予定ください。



西京高校学術顧問 服部 重彦 氏
株式会社島津製作所相談役
西京高校卒業生
藍綬褒章受賞者 旭日重光受賞者

失敗を恐れず、体験的に知識を身に付けよう!

本校に入学された皆さんは今人生のターニングポイントに立っています。この貴重な時期を大切に過ごしてください。経験は知識に勝ります。自ら志願して困難な経験に立ち向かってください。失敗は成功の母でもあります。失敗を恐れぬ勇気をもってチャレンジしてください。ご健闘を祈ります。

昨年度の選考概要

定員	140人
通学区域	京都市内全域

令和9年度の入学選考の詳細については、10月18日(日)のオープンキャンパスでお知らせします。
適性をみる検査I~III(思考力、判断力、独創性、表現力等を問うもの)、報告書、面接
※報告書、適性をみる検査、面接の結果から総合的に判断して、特に適性の高い志願者を合格者として決定します。

生徒の通学区域

北 区	43人	右京区	56人
上京区	23人	伏見区	29人
中京区	48人	西京区	50人
下京区	19人	その他	1人
南 区	16人		
左 京区	47人		
東山区	3人		
山科区	25人		

生徒の通学方法

徒歩のみ	33人	~ 20分	73人
市バス	113人	20 ~ 40分	183人
地下鉄	165人	40 ~ 60分	101人
阪急	51人	60 ~ 80分	3人
京阪	22人	80 ~ 100分	0人
嵐電	10人	100分以上	0人
近鉄	6人		
京都バス	5人		
京阪京都交通バス	7人		
JR	8人		
JRバス	2人		
叡山電鉄	2人		

(複数回答)

入学時費用概算(予定)

制服(夏・冬)	60,000円
体育服	20,000円
教材費	27,000円
諸経費(生徒会費、PTA会費など)	6,000円
計	113,000円

この他に、行事(宿泊行事や鑑賞など)、諸検定に必要な経費がかかります。令和9年度の必要経費は入学決定時に改めてご案内します。

オープンキャンパス(入学者募集要項説明会と施設見学)

日時/令和8年10月18日(日)(予定)(行政区ごとのご案内)

京都市立小学校5・6年生には、9月上旬に小学校からの申し込みのご案内を差し上げます。他の方は、本校に直接お問い合わせいただくか、ホームページでお確かめください。
http://cms.educity.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605

令和8年度大学入試合格状況

国立大学	大学名	合格者
国立大学	北海道大学	4
	東京大学	1
	東京科学大学	1
	一橋大学	3
	名古屋大学	1
	滋賀医科大学	2(医2)
	滋賀大学	3
	京都大学	44
	京都工芸繊維大学	9
	大阪大学	17
公立大学	神戸大学	27
	その他	36(医7)
	小計	148(医9)
	滋賀県立大学	2
	京都府立大学	3
	京都府立医科大学	6(医4)
	大阪公立大学	22
	その他	8(医1)
	小計	45(医5)
	合計	191(医14)

私立大学

私立大学	大学名	合格者
私立大学	慶応義塾大学	1
	上智大学	3
	早稲田大学	4
	同志社大学	153
	立命館大学	216
	関西大学	39
	関西学院大学	15
	京都産業大学	15
	同志社女子大学	15
	龍谷大学	25
	京都薬科大学	4
	近畿大学	50
	その他	105
	合計	645(医12)